

第2回臨時会(8月7日)レポート

Pick Up! **早急な大雨災害の復旧に** 3億4,113万円

補正予算(第6号)専決処分 全会一致で承認!

6月末からの大雨で被災した農地農業用施設、林業施設、土木施設等復旧のうち急を要するもの。



第6弾

新型コロナウイルス緊急対策 15億2,800万5千円

補正予算(第7号)全会一致で可決

Pick Up!

プレミアム率20%
の商品券を発行



2億4,512万円

プレミアム付き商品券を発行、消費回復と地域経済の立て直しをはかる。
(利用期間R2.10.1~R3.3.31)

Pick Up!

中山間地域のネット環境
整備を更に促進

5億6,300万円

中山間地域の情報通信インフラを整備し、経済産業活動や観光事業の活性化計画を更に促進させる。

Pick Up!

出産祝商品券支給
事業



1億1,358万円

特別定額給付金(1人当たり10万円)の対象とならない乳児(R2.4.28~R3.4.1に出生)のいる家庭の子育て費用を支援。
(利用期間R2.10.1~R3.7.31)



相談窓口一元化の実現に向けた議会の取組

議会としても以前から行政視察を行い、所管事務調査のなかで調査研究を重ね、6項目にまとめた提言を行政に示してきました。また、多くの議員が一般質問を行うなど、相談窓口の一元化を積極的に求めてきました。

市民から「どこに相談に行けばいいのかわからない」「相談窓口を一つにしてほしい」との声が多く寄せられる

2016年7月

環境福祉常任委員会が
岐阜県岐阜市「エールぎふ」を視察



「エールぎふ」…0歳から成人前までのあらゆる悩みの相談に、ワンストップかつ継続的に支援する。

2016年12月

同委員会より提言書を提出

- 総合ダイヤルの設置
- 連携部署の設定
- 子育て支援の推進監の設置
- 窓口相談(相談内容の掌握)
- 協議会の設置・開催
- 記録・検証・協議会へのフィードバック



その間にも多くの議員が一般質問等で窓口一元化を訴えてきた。

2019年5月

文教厚生常任委員会が大阪府
箕面市「子ども未来創造局」を視察



「子どもステップアップ調査・子ども成長見守りシステム」…学力、体力、生活状況をきめ細かく調査し、特に貧困の連鎖を断ち切るために継続して支援していく。

2020年4月

「子ども・暮らし相談
センター『にじいろ』
スタート

2020

開設から半年が経過しました。相談の内容はさまざまですが、相談をためらっている間に事態が悪化するケースが多いようです。困ったら迷わず早めに相談してください。どしゃ降りの雨があがった後に虹がかかるように、悩みを抱える方々の心に希望の虹がかかるような施設になることを願います。

議会も「にじいろ」がより相談しやすい窓口になるために、今後も提言を交え、見守っていきます。